

## 企業連携出前授業 第3回

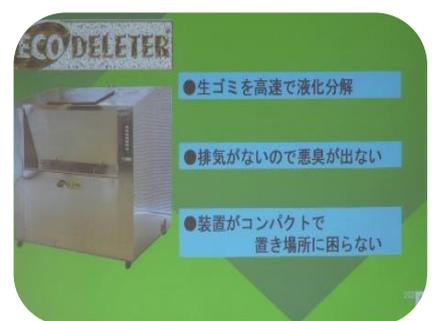
- ◆ 日 時 令和2年7月8日（水）10：45～12：20 2コマ
- ◆ 企 業 藤森産業機械（株）
- ◆ 講 師 藤森 久雄 様
- ◆ 学 校 伯耆町立岸本小学校
- ◆ 対 象 4年生 2クラス 58名
- ◆ 内 容 生ごみ処理機



藤森産業機械(株) 藤森社長

日本で出る「ごみ」の38%は「生ごみ」であり、残りは「紙・木・プラスチック等」であることを知りました。「生ごみ」は、焼却場で処理されますがCO2が発生し地球温暖化の原因になります。「生ごみ」の約半分は家庭から発生する食べ残しで、残りの半分がコンビニや飲食店などからのものです。

その食べ残しが地球温暖化の大きな原因の一つであることがわかりました。藤森産業機械さんの「生ごみ処理機」では、「生ごみ」に微生物を加えることにより、液体の肥料として再利用が可能になることを学習しました。最後に発明楽（発明を生み出す4つの発明スキル⇒ +、-、×、÷）では、生ごみ処理機の技術は、「足し算」（生ごみに微生物を加えました）と「かけ算」（微生物の力を借りて液体肥料にしました）であることがわかりました。



### ★児童アンケートより★

- ・ごみを増やさないように、いらぬものは買わない、買ったなら大切に長く使うことを心掛けたい。
- ・生ごみを処分するために1年間で1兆円も必要だと知って、ご飯をのこさず食べようと思いました。
- ・生ごみを沢山出してしまうと環境にもすごく影響がでることがわかったので、生ごみを出さないように気を付けたい。
- ・給食や家でのご飯をあまり残さないようにしたいです。
- ・あまりごみを出さないようにしたい。リサイクルをしてゴミを減らしたい。
- ・生ごみを生ごみ処理機で処理すると液体になり、それが野菜の肥料になることにびっくりしました。
- ・発明楽にとっても興味があるので、将来発明をしたいです。